

佐竹びじょん



〔秋田が燃えた熱い夏〕

今年の夏は全国的に暑い日が続き、また水害や地震など大災害が頻発しました。

さて本県には、この夏、暑さもぶっ飛ばす歓喜の熱波が押し寄せました。

たぶん本県の歴史の上で、これほど県民の心をひとつにしてくれた熱波はなかったのではないかと思います。

へそ曲がりやで、めったに物事に夢中になったり、皆と一緒に盛り上がったたりすることの苦手な自分にとっても、準々決勝の最終回の劇的逆転シーンを目の前で見た我が金農の勝利には、我を忘れて万

歳を繰り返し、おまけに感極まって涙声でテレビインタビューに応ずる始末でした。

課題多き本県で、公立高校、数少ない農業高校、恵まれているとは言えない練習環境、さらには地元選手で構成される金足農業野球部の快進撃は、正直言って、秋田県民も全国の高校野球ファンも、全く想定していなかったものではないでしょうか。

災害時の想定外は問題ですが、今回の想定外はうれしい想定外、何回あっても歓迎です。

秋田県民のみならず、全国の多くの人々に何事にも代えがたい感動と勇気を与えてくれた金足農業野球部の皆さん、ありがとう。

SAT TAKEVISION